Compass2016 羅針盤
2016.9.9(金)
No. 15
室蘭市小学校
外国語活動
巡回指導教諭
海陽小 相馬和俊

ー外国語活動の研究授業・校内研修を通してー

平成28年度前期巡回校（兼務校）の外国語活動校内研修紹介も，今回の旭ヶ丘が最後です。（前期巡回は9月まで）

旭ヶ丘小の研修

- 研究授業（全校研）＆授業参観＆ミニ研修

外国語活動研究授業・研究協議〔9月8日（木）〕

先日，5年2組大路先生の学級で研究授業が行われました。
いつもながら学級の雰囲気がよく，児童はみんないい表情で積極的に活動に取り組んでいました。
外国語活動における「学級経営の大切さ」は，これまでくり返し強調されてきたところです。
大路先生の学級では，温かい雰囲気が外国語活動を円滑にし，充実した外国語活動がまた児童の交友関係の良さを作っていくという好循環を生んでいるように感じます。
先生の熱心さも十分伝わってくる大変よい授業でした。
今後もよりよい活動を目指して頑張ってほしいと思います。
また，研究協議においては多くの先生方から，教室英語・ジェスチャー・デモンストレーション・教材・個への配慮や支援・ワークシート・評価等々，様々な視点から感想や意見が出されていました。先生方の授業を見る目も大変すばらしいと感じたところです。

高学年以外の先生方の授業参観〔不定期〕

5年1組では，外国語活動講師・ALT・担任の木田先生・巡回教諭がTTで行う授業を，随時参観していただいています。1時間すべてを参観できなくても，部分的な参観でもOKです。外国語活動をぜひ肌で感じてほしいと思います。

厚真町英語教育研究大会（平成27年度～平成29年度 文部科学省教育課程特例校指定Ⅱ期 2年次）

Compass No12 で紹介しましたように，先週2日（金）胆振東部の厚真町で英語教育研究大会が開催されました。
今回は，モジュール授業「Eタイム」についてと，直山木綿子教科調査官の講演から今後に向けての情報をお伝えします。
まず，「Eタイム」です。この「Eタイム」の特徴は，何と言っても町独自に作成した映像資料（DVD）の活用です。
モジュールの基本的な流れとして「前半にDVD視聴，後半に関わっての英語活動」のように各回が構成され，外国語指導の経験値が異なっても，ある程度同質の指導が確保されるように考えられています。
1・3年生の「Eタイム」公開でしたが，どちらの学担の先生も，15分間を有効に使った大変よい授業だったと思います。
次に，今後に向けての情報提供です。各校では，これから教科「5・6年英語」の実施に向け，時数増に伴いモジュールをどう実施するか，そのために日課表の修正は必要か，年間指導計画はどう作成するか，3・4年生の外国語活動ではどのような指導を具体的に行っていくかといった，悩ましい検討事項が数多く出てくることが見込まれます。
特に「5・6年英語」の「週2コマ分70時間」の時数確保については，どの程度具体的な方法が示されるのか，増加分の35時間は完全にモジュールによる確保なのか，そこは学校裁量なのかなど，今少し検討の余地が，流動的な面が残されているようです。今後の動向が引き続き注目されます。
いずれにしても，情報収集は先手先手で行い，先の見通しを考えておくことが大切だと思います。